

豊明市行政評価制度「施策」評価票

施策評価票番号

12

1 施策の概要

1-1 施策の名称	消防・救急			基本施策コード	1 3 2
1-2 担当	部	消防本部	課 又は施設	消防総務課	評価票作成者 消防総務課長 佐藤政光
1-3 総合計画における施策の体系	節	生活環境「安全・安心で、うるおいのあるまちづくり」			
	項	生活安全・安心			
1-4 施策の目的	市民の防火意識の向上により火災件数の減少を図り、さらに応急処置等の意識・技術の向上により職員の資質向上の相乗効果を導き、南部地域への緊急車両の到着時間を減少し市民の安心・安全を守る。				

	平成22年度評価 (前期の成果)	平成27年度評価 (全期間の成果)
担当課評価		
総合評価		

施策評価の判定基準
 A : 施策の目的を効果的に達成しているので継続する
 B : 施策推進の実施手法等に改善の必要がある

1-5 総合計画における基本成果指標	基本成果指標名	前期(平成18年度~平成22年度)			全期間(平成23年度~平成27年度)			指標の定義
		目標値(単位)	実績値(単位)	達成率(%)	目標値(単位)	実績値(単位)	達成率(%)	
	消防署の数・配置に対する満足度	90.0(%)			90.0(%)			消防署の設置・配置施策の充実状況を表す指標
	火災件数	21(件)			20(件)			火災件数を表す指標
	救急出動件数	2,620(件)			2,840(件)			救急出動件数を表す指標

2 施策推進の状況

2-1 施策全体に係る合計コストの推移(千円)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
直接事業費	11,042									
人件費	6,248									
合計コスト	17,290									

3 施策の担当課による評価結果

3-1 評価結果	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
単年度担当課評価	<input checked="" type="checkbox"/> 良好に進展 <input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好に進展 <input type="checkbox"/> 良好でない								

3-2 評価の内容		今後の環境変化を踏まえた課題認識	既存事業の構成や優先順位の考え方、新規事業の必要性の考え方	施策の担当課としての単年度の取り組みの自己評価
	平成18年度	近年、多様化する各種災害等から限られた人員等を有効に活用し市民と協働した安心・安全のまちづくり	災害は市民の生命、身体及び財産の保護に直結するため最優先であるが、防災(減災)には自助・共助・公助の協調、役割の明確化が必	南部出張所の建設は前期に計画することができ、又、救命講習の増加とともに救急出動件数が減少できた。
	平成19年度			
	平成20年度			
	平成21年度			
	平成22年度			
	平成23年度			
	平成24年度			
	平成25年度			
	平成26年度			
平成27年度				

4 参考情報

4 - 1 施策を構成する事務事業の評価情報			平成18年度			総合評価
番号	事務事業名称	成果指標と最終目標値(単位)	実績値	担当課 評価	担当課判断優先順位	
1	防火意識高揚消防訓練事業	消防訓練実施回数 245(件)	171(件)	A	6	A
2	防火対象物、危険物施設の査察事業	立入検査等件数 435(件)	497(件)	A	4	A
3	立上り消火栓設置推進事業	立上り消火栓数 578(基)	563(基)	A	7	A
4	地下式消火栓設置事業	地下式消火栓数 621(基)	596(基)	A	9	A
5	防火水槽設置事業	防火水槽数 209(基)	198(基)	A	8	A
6	消防広域化事業	消防の広域化 設立	-	A	12	A
7	消防職員の教育訓練事業	愛知県消防学校教育訓練入校者数 388(人)	298(人)	A	5	A
8	消防団員高齢化対策事業	消防団員組織の強化 平均年齢 34(歳)	35.8(歳)	A	11	A
9	南部地域への出張所建設事業(主要事業)	豊明市消防署南部出張所建設 1箇所	-	A	1	A
10						
11						
12						
13						
14						
15						